



真密度測定装置

BELPYCNO L

BELPYCNO Lは、各種粉粒体、多孔性材料、混合物、ペーストおよび液体の体積および真密度（骨格密度）測定が可能な全自動真密度測定装置（大容量仕様）です。自動温度制御と圧力センサにより、周囲温度や圧力の変動による密度への影響を抑えることができます。従来の液体置換法とは異なり、Heガスなどのプローブを用いたガス置換法を採用しているため、直径1ナノメートル未満の細孔内へもプローブガスを充填することで、粉粒体および多孔性材料の密度を正確に決定することができます。コンピュータ接続または単独利用が可能であり、専用のソフトウェアにより、自動制御の設定から分析結果（骨格体積や密度）の表示、レポート作成や保存まで幅広い評価が行えます。

真密度測定装置 BELPYCNO L

- 高精度圧力センサ(絶対圧計)を内蔵
- セル部（試料室と膨張室）および操作パネル部を分離した測定が可能
- 高精度ATC(自動温度制御)を内蔵
- 短時間・安定性の高い測定
- 高い再現性



真密度測定装置 BELPYCNO L

様々なアプリケーションにおいて高精度な密度測定が可能

BELPYCNO Lは、豊富な試料セル容積（4、20、40、60および約150cm³）に対応した3種の膨張セル（容積20、40および60cm³）の組み合わせにより、大容量試料の高精度な真密度評価を実現しました。

一回のキャリブレーションで、設置環境温度や大気圧変動を考慮した評価が行えます。粉末試料の飛散を最小限に抑えるため、膨張室（高圧）から試料室（低圧）へのガス導入方式、導入速度制御プログラムとペーパーフィルターを採用しました。また、導入圧を変更することで、泡および収縮性の高い試料の評価も可能です。

BELPYCNO Lは、幅広い分野の密度評価に最適な真密度測定装置(大容量)です。粉、木材、建築材料、触媒、液剤、活性炭、食品、医薬品、... 他



ウッドチップ



粉



セラミックス

アプリケーションデータベースに各種資料を掲載しております。

真密度測定装置 BELPYCNO L

製品仕様

膨張セル容積	約20 cm ³ , 40 cm ³ , 60 cm ³
試料セル容積	Approx. 4 cm ³ , 20 cm ³ , 40 cm ³ , 60 cm ³ , 112 cm ³ and 150 cm ³
プローブガス	ヘリウム (その他不活性ガス)
制御ボタン	統合マイクロプロセッサ
キーボード	英数字
ディスプレイ	バックライト付 LCD 表示 (4行40字)
前処理	流通処理、プログラム可能なパージサイクル (オプション:真空処理)
温度	14°C~40°C、分解能: ±0.01°C (オプション: 60°C (外部ヒーター使用時))
圧力センサー	0.001 kPa (ディスプレイ分解能)
ADコンバーター	19 ビット
精度	0.01 %F.S + 0.02%R
再現性	0.02 %F.S
真空コネクタ	KF-10
インターフェイス	シリアルポート; 2(電子天びん、PC)、パラレルポート; 1 (プリンタ)
センサー(オプション)	湿度計

www.microtrac.com/belpycno-l